

VePP-Retrofitの更新・新設一覧

目次

バージョンアップ【時期】	ページ
(Ver.1.0-L03)⇒(Ver.1.0-L04)【2021年2月】	p.1
(Ver.1.0-L02)⇒(Ver.1.0-L03)【2015年8月】	p.1
(Ver.1.0-L01)⇒(Ver.1.0-L02)【2015年2月】	p.1

VePP-Retrofitの更新・新設一覧 (Ver. 1.0-L03⇒Ver. 1.0-L04) 【2021年2月】

項番	項目	主な更新内容
1	照査機能に関する改良	(1) 「既存鉄道コンクリート高架橋柱の耐震補強設計指針 令和2年12月」における「繊維補強モルタル巻立て工法」に対応しました。
2	動作環境	(1) このバージョンより、Windows10での動作を正式にサポートします。

VePP-Retrofitの更新・新設一覧 (Ver. 1.0-L02⇒Ver. 1.0-L03) 【2015年8月】

項番	項目	主な更新内容
1	出力機能に関する改良	(1) 各照査項目の照査結果表をプリンターに印刷する機能を追加しました。

VePP-Retrofitの更新・新設一覧 (Ver. 1.0-L01⇒Ver. 1.0-L02) 【2015年2月】

項番	項目	主な更新内容
1	照査機能に関する改良	(1) 破壊形態の確認の照査項目のみを単独で選択した部材の計算ができないことを修正しました。
2	プログラムの適用範囲に関する変更	(1) 照査値が負になることを回避するため、設計せん断力の値は、正值のみ入力可能な仕様としました。 (2) 破壊形態の確認の照査項目は、せん断スパン比 (a/d) ≥ 2.0 を適用範囲とする仕様としました。 (3) 安全性[破壊：せん断力]および復旧性[損傷：せん断力]の照査項目において、「せん断スパン a」の入力項目を追加し、せん断スパン比 (a/d) ≥ 2.0 を適用範囲とする仕様としました。
3	出力項目に関する改良	(1) 破壊形態の確認、安全性[破壊：せん断力]、復旧性[損傷：せん断力]、復旧性[変形]の照査項目において、以下の出力項目の追加（変更）をしました。 <ul style="list-style-type: none"> ・「d (既設断面)」 ・「d (補強断面)」 ・「せん断スパン比 a/d」